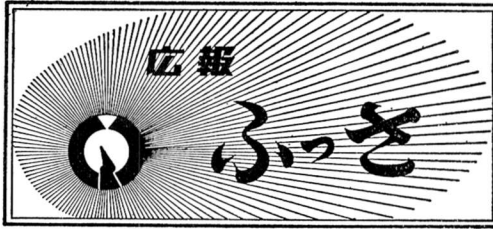


町の人口

昭和42年9月1日現在
 住民登録人口35,654人

内	男	17,514人
	女	18,140人
世帯数	10,365戸	
8月中	(増) 339人	(減) 262人



1967. 9. 11.

No. 76

発行所 福生町役場

発行兼 調査室
編集人

電話51-1511・内線294



新 学 期

静かだった校庭に元気な黒い顔が、つぎつぎとやってきた。

A君もBさんも、手にいっぱい宿題をかかえてやってきた。

病気した者もない。交通事故でけがをした者もない。みんな元気にやってきた。

さあ、二学期だ。みんなで、ソフトボールやドッチボールもできる。歌も歌える。運動会もある。文化祭もやってくる。二学期はやるのがいっぱいだ。この教室で、この校庭で、思う存分がんばろう。

季節の話題

食欲の秋

暑さでいためつけられた胃腸も、涼風とともに回復してきます。これからたくさん出回るくだもの、野菜をたっぷりいただいて、体力を充実させましょう。

青じそはこの種の野菜のうちで、ビタミンAに変わる物質を最も含んでいるといわれます。めん類の薬味によし、つけ物に添えるのもよし、ころもつけてあげてもたいへんおいしいものです。にはら古書に「五臓を安し、胃熱を除き、病人を利し、虚を補い、腸を益し、気を下す」とあります。いわゆる万病の良薬ということでしょうが、それほどでないとしても、すぐれた緑色野菜です。九月がいちばんおいしい時季です。

くだものではかき、くり、ぶどう、早生のりんごなど、魚類では王者のさんま、小あじやまごがい、秋さばなど。これらの季節のものも安くておいしいものです。野菜類はあまりくどく手をかけず、自然に近いままでいただくのがおもしろいし、栄養価も高いただきです。ただし、まだ食中毒の発生が心配されます。十分注意してください。



3000万円の黒字で地財法は解除

昭和41年度決算認定

二年間で赤字額を解消

歳出総額は一般一億九千二百七十七万円

去る八月二十四日に開催された昭和四十二年第五回臨時議会で、昭和四十一年度の一般会計及び特別会計の歳入歳出決算が認定され、一般会計のため、昭和四十一年の黒字決算となりました。このため、昭和四十一年に地財法（地方財政再建促進特別措置法）の準用指定を受け、昭和四十三年までの四ヶ年計画として実施されてきました財政再建計画は、この決算をもって事実上完了いたしました。なお、自治大臣への完了報告は現在手続中です。

昭和四十一年度の一般会計決算は、歳入六億八千六百〇三万一千四百三十四円、歳出六億五千九百九十九万三千五百九十九円、黒字一億九千二百七十七円となり、昭和四十一年度は繰越され、各種事業の貴重な財源となるわけです。このように、多額の黒字をだしたのは、昭和四十一年度の地財法の準用を受け、財政再建団体となつてから、

わすか二年間です。はじめは昭和三十九年度に生じた九、一四五万四千円の赤字を四ヶ年計画で解消するため再建計画を実施しましたが、昭和四十一年度の決算においては、昭和四十一年度の決算において実質赤字を四、三六七万六千円と減少しました。このため再建計画を三ヶ年に変更して、完了目標を昭和四十二年にしましたが、昭和四十一年度決算で完全に赤字が解消されたわけですから、昭和四十一年度の決算内容につ

赤字解消経過

消 費 額	40年	47778千円
	41年	43676千円
初 計	40年	11000千円
	41年	25500千円
赤 字 額	42年	30000千円
	43年	24954千円

赤字額九二五万四千円

いては、小中学校の増改築、主要道路の整備、横田基地周辺排水工事等防備庁の補助による建設事業をはじめ、道路の補修整備、牛浜地区の排水路、福生緑地の整備、第二中学校のプール、消防自動車、購入、交通安全の施設等、各種の建設事業について予定どおり実施できました。このように、各種の事業をおこないながら完全な財政再建の実績をあげることができたのは、町民各位のご理解と、議会をはじめ各種行政機関の積極的な協力の賜と思ひます。

すなわち、町税収納は予期以上の好成绩で、国及び都の交付金についても多額の増額を得ておりま

お金はどこからきたか

国庫支出金 これは国が町に対し補助してくれるもので、二中、二小、三小、四小の防音工事やその他の建設事業に対し、補助金が交付されました。

町税 みなさんのおさめていただいた税金です。町民税八九四三万円、固定資産税七二四八万円、町たばこ消費税三〇七二万円、電気ガス税一七四万円、都市計画税九三〇万円合計二億二、四一九万円が納入されました。これは予算額の一〇四・五割にあたります。

地方交付税 国が町の財政を安定させるために交付するものです。交付税は補助金と異り自由に使えます。予算額を大中に上廻る六、

す。なお、歳出の予算不用額が多額に残りました。これは地財法下の自覚をもつて、諸経費の節減に努めた結果です。以上のように短期間に町財政再建を完了できたことは、自治体の自主性、また町発展のために、喜ぶべきことです。

昭和41年度一般会計歳入歳出決算表

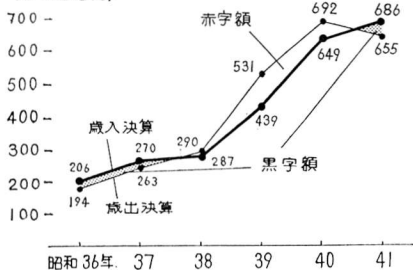
人口1人当り 歳入 21,466円 歳出 20,524円

科 目	入		収入率%	科 目	出		支出率%
	予 算 額	取 入 額			予 算 額	支 出 額	
町 税	214,485,000	224,192,665	104.5	議 会 費	11,023,000	10,936,850	99.2
国有提供施設等所在町町村助成交付金	25,716,000	25,716,000	100.	総 務 費	85,271,000	82,561,750	96.8
臨時地方特例交付金	7,450,000	7,450,000	100.	民 生 費	27,464,000	26,147,815	95.2
地方交付税金	48,698,000	61,189,000	125.6	民 生 費	61,569,540	58,237,911	94.6
分担金及び負担金	2,108,000	2,112,860	100.2	農 林 水 産 業 費	5,431,000	5,194,331	95.6
使用料及び手数料	14,788,000	15,897,009	107.5	商 工 費	5,045,000	4,870,607	96.5
国庫支出金	259,114,000	254,873,962	98.4	土 木 費	157,167,463	148,406,772	94.4
都 支 出 金	24,438,000	28,985,753	118.6	消 防 費	10,095,000	9,665,627	95.7
財 産 取 入 金	22,199,000	4,434,867	20.0	教 育 費	259,637,000	256,445,098	98.8
寄 附 金	500,000	501,000	100.2	公 債 費	12,497,000	9,771,697	78.2
繰 上 金	3,000,000	3,000,000	100.	予 備 費	632,997	0	0
繰 越 金	376,000	375,819	99.9	前年度繰上充用金	43,676,000	43,675,076	100.
諸 収 入	13,937,000	14,602,508	104.8				
町 債 借 入	42,700,000	42,700,000	100.				
合 計	679,509,000	686,031,443	101.0	合 計	679,509,000	655,913,534	96.5

別表1

年度別一般会計決算表

(単位百万円)



昭和41年度歳入歳出割合

歳入	
国庫支出金	37.2%
町税	32.7%
地方税別	6.9%
町債	4.2%
国債	6.2%
その他	10.8%

歳出	
教育費	39.1%
土木費	22.6%
総務費	12.6%
民生費	8.9%
衛生費	4.0%
その他	6.7%

などから一定の約束でお金を借りてあとで返済するものです。大蔵省から三、八九〇万円、旧恩給組合から二八〇万円、全国自治協会から一〇〇万円借りました。**都支支出金** 国庫支出金と同じ性格のもので、東京都から支出されるもので、事業や東京都関係の事務に対し交付されます。なお、この中に市町村振興交付金が一八〇〇万円ありますが、これは、建設事業にあっては、**使用料**、**手数料**、**使用料**は、町の施設を利用したものから納めてもらうもので、町営住宅、町営グラウンド、福生自治会館などが主なものです。手数料はゴミ収集処理、し尿処理、印鑑証明などです。

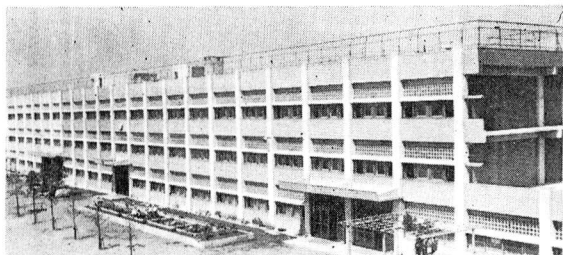
なう特定の事業の経費にあてられ、その事業により利益を受ける人から徴収するものです。また、負担金は町が特定の事業を行なうとき、その事業に関係ある人から徴収するものです。東福保育園、

納めていただいた税金や国や都の補助金などがどのように使われたか主な建設事業をあげてみました。その他総合的な取組状況は別表をのこらしてください。

▽福生伝染病院組合負担金
二、三七八千円(伝染病院改築負担額)
八、一五四千円(建設費負担)

お金はどう使われたか

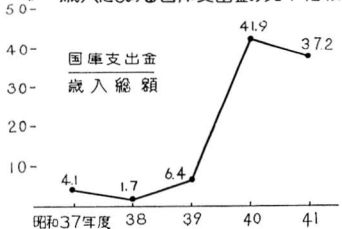
- ▽西多摩衛生組合負担金
- ▽失業対策事業
 - 一、八二〇千円(二中プール)
 - (その他)
- ▽二、二街路用地購入、補償費 六、三〇〇千円
- ▽牛浜地区排水路事業 八、三〇〇千円
- ▽福生緑地公園築造工事 二、四二〇千円
- ▽横田飛行場周辺排水工事 九五、九八千円
- ▽消防自動車購入 二、〇〇〇千円
- ▽貯水槽新設工事 一、〇〇五千円
- ▽小学校内部等改造工事 二、一一二千円
- ▽第二小学校防音工事
- ▽第一、一七六千円
- ▽第三小学校防音工事 八七、三八二千円
- ▽第四小学校防音工事 四九、五六九千円
- ▽給食センター内部改造工事 一、一一三千円
- ▽給食備品購入 一、八七三千円
- ▽中学校内部等改造工事 二、〇三四千円
- ▽第二中学校防音工事 四一、一六四千円
- 完成した第三小学校防音校舎



特別会計決算状況

会計別	歳入額	歳出額	差引残額
国民健康保険会計	68,911,336	68,743,914	167,422
と畜場会計	43,593,924	36,297,394	7,296,530
公益質屋会計	1,352,666	1,304,868	47,798
都市計画福生土地区画整理事業会計	114,379,760	86,327,990	28,051,770

歳入に占める国庫支出金の比率推移



昨年26号台風被害棟数

区分	非住家	住家	計
全壊	32	0	32
半壊	37	32	69
一部損壊	175	408	583
計	244	440	684

① 雨もれする箇所はないか、屋

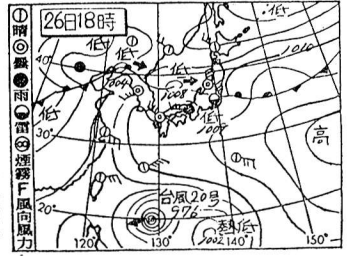
事前準備
点検するポイント

いよいよ台風シーズンがやってきました。毎年八月末から九月にかけての台風は、関東、東海地方を襲うものが多く洪水、強風による家の倒壊、火災など多くの被害を残しています。昨年九月の、二十六号台風も福生町に多くの被害を齎しました。台風シーズンをむかえ、みなさん一人一人が家の周囲を十分点検して、事前対策をたて、台風による被害を防ぎましょ

台風シーズン

強風に対して

万全の準備を



- ① 雨戸がガタビシしていないか固定できる準備をする。
- ② ガラス戸や窓にヒビがはいってたり、割れたりしているところはないか。割れているガラスは至急入れ換えておく。
- ③ 家の周囲に木箱や板などを積み上げておくところはなにか。あつたら物置きに入れるか、処分するからします。
- ④ 下水の水はけはよいか。よく清掃して、家の周囲の排水をよくしておく。
- ⑤ 電線が接触しそうな屋根やひさはないか。あつたら電気屋さんに見てもらおう。
- ⑥ 看板、塀、煙突などは補強しておく。立木にも支柱を。

⑧ 周囲にくずれそうながけや埋め立て地はないか。あつたら万一のときの避難方法を決めておく。

台風が近づいたら

① トランジスタラジオは必要品の。

台風の進路やおそってくる時間、風の強さを知るために、トランジスタラジオは用意しておく。懐中電灯も必要です。必ず停電があるものと思つて万全の準備をする。ローソクは倒れないように特に注意を。

② 飲料水の確保

台風のあとは、断水することがあるので、大きな容器にくみおいておく。

③ 医薬品を用意

医療品を用意しておきましよう。貴重品もひとまとめにして、もし避難しなければならぬとき、いつでも身につけて出られるようにしておく。

家屋の倒壊や

浸水の場合

① 災害対策本部が役場内に設置され、消防団が待機していますので、至急連絡してください。

② 避難するときの注意

▽ 火の始末と電源をきる。
▽ ガスの元栓を締め、とくにプロパンのボンベのバルブを必ず締める。

▽ 外へ出るときは、帽子をか

台風の風速と予想される被害の程度

毎秒10m~20m	電線が鳴る。歩行が困難
// 20m~30m	板べいが倒れる
// 30m~40m	トタンぶきの屋根が飛び始める。街路樹が倒れる。
// 40m~50m	かわらが動く。雨戸がはずれ、ガラス戸がはげずれる。雨と風で壁が落ちる。
// 50m以上	弱い家が倒れる。

ぶり、服装は行動しやすいためとする。

去つたあと

- ① 浸水のあとは、伝染病が発生しやすいので水にかかった畳や食器をよく消毒する。
 - ② 井戸水は汚れているので、検査してもらってから使う。
 - ③ 電線が切れていたらすぐつぎのいづれかに連絡する。
- 東電サービス店 福井電気商会
電話 五一〇一七
東京電力青梅営業所
電話 〇四二八二二二二

すすき

すすきは昔からはぎ、くず、なせしこ、おみなえし、ふしげばあさがお等と共に秋の七草にかぞえられている。また穂先が「狐の尾」に似ていることから尾花とも呼ばれ、古くから歌や俳句にもよく詠まれた。某も丈夫で昔はこれで尾根をふいた。葉も手を切るほど鋭く近づきたい。しかし、風にたぐくその姿は淋しい中にも秋の風情を感じさせてくれる。仲秋の名月にすすきを添えてお月見をするのも、身近に秋を楽しむために古人が考えたものなのだろう。この秋を代表するすすきも以前は町のいたるところに見られが、都市化の影響で近ごろではすっかり減少し、消えようとしている。

そのうちには、すすきを添えるお月見の行事も次第になくなってしまふのではないだろうか。初秋から晩秋まで、秋の気配をただよわす「すすき」は、いつまでもあつてほしいものである。





老人をめぐる諸施策

っており、老後の所得が保障されています。

▽厚生年金保険

厚生年金による老齢年金は、原則として、被保険者期間が二十年以上で被保険者の資格を喪失(会社退職)している場合に、男子は六十才、女子は五十五才から支給されるものです。

なお、昭和四十年六月の改正によつて、年令が六十五才以上であるときは、被保険者(会社退職中)であつても、老齢年金が支給されます。

▽国民年金 国民年金の老齢年金

は、六十才から支給されます。また、この拠出制の老齢年金のほかに無拠出制の老齢福祉年金があります。この老齢福祉年金は、昭和三十六年四月一日に、原則として五十歳を越えていて拠出制老齢年金制度の対象とならない者に対し、七十歳から支給するもので、その費用は、すべて国庫負担になっています。年金額は現在年額一万八千円です。拠出制年金のかけ金は、二十四才までは月二〇〇円、三十五才以上は二五〇円で、受けられる年金の額は、かけ金をした期間によつて違いますが、二十五年納めた場合は年六万円、四十年の場合は九万六千円となりま

社会 保障

昨年(九月十五日)が、敬老の日、として国民の祝日になりました。この日は、長い間社会のためにつくしてこられた老人の方々に敬愛し、長寿を祝い敬老の精神を高める日です。日本人の寿命も、戦後の家族制度や生活環境の变化と共に、老人問題はきわめて大切な問題ですが、敬老の日を機会に、現在わが国ではどんな老人対策があるか特集してみました。老人福祉向上のため、みんなよく考えてみましょう。

所得保障のうち、年金制度はその主なものです。昭和三十六年から国民年金制度が実施され、国民年金の体制ができました。すなわち一部の老人を除いて、国民はすべて、職域を中心とする厚生年金保険や各種共済組合の年金制度か、または国民年金に加入し

す。しかしこれは、あくまで現在の額で、将来は物価や生活水準などの上昇に応じて引き上げられます。

社会 福祉

老人福祉法 昭和三十八年に制定され、老人福祉推進に対する国と地方公共団体の責務が明らかにされ、つぎのようなことが行なわれています。

健康診査 老人の健康保持のため早期診断を行なうことを目的として、老人健康診査が行なわれているが、六十五才以上がその対象となつている。福生町でも年一回約二〇〇名が健康診査をうけている。費用は国、都、町の予算でまわっている。

家庭奉仕事業 身体が不自由なために自宅で日常生活のできない老人の家庭にホームヘルパーを派遣して、身の回りの世話をするものです。東京都では現在、区内に九〇人、市町村に三〇〇人割りあてられ活動しています。

老人クラブ 老後の生活を健康で豊かなものにするため、昭和二十九年からできたものですが、福生町でも昭和三十六年に誕生し、現在九つのクラブに別れ、一〇五七名の人が活動している。

養護委託 一般の家庭に老人の養護を委託するもので、北海道、埼玉、福井、大分の各県に多くおこなわれています。

老人ホーム 居宅で養護するこ

とのできない老人を收容するもので、現在全国には八五〇の老人ホームに約五万八千人の老人が收容されている。

老人福祉センター 老人のレクリエーション、教養活動、各種相談センターとして、現在全国で五十カ所できていて、きわめて好評で、今後の増設が期待されている。

無料職業紹介事業 東京都社会福祉協議会では、高令者の無料職業紹介をおこなつており、多くの利用者があつる。

現在文京区小日向の一六(電話八一二一三五七)で受付けています。一度登録しておくとし、申込者の近くから、求人あつた場合紹介されるしくみになつてい

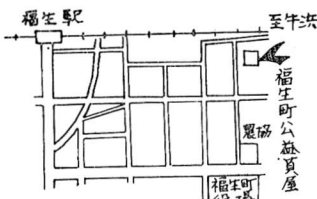
る。老人世帯向け公営住宅 昭和三十九年度から、第二種公営住宅のうち老人向け公共住宅が割りあてられ昭和四十一年度までに、八九〇戸が建設された。

老人憩の家、老人休養ホーム 地域老人の利用する小規模なレクリエーションセンターとしての老人憩の家、一般老人休養ホームの建設を進めているが、まだ数も少く、今後の増設が待たれている。

敬老の日 東京都では、九月十五日に、七十五歳以上の方に二千円を贈呈している。また、百歳以上の高令者に総理大臣から木村と祝詞が贈呈されている。

急にお金が必要となつたとき 福生町公益質屋のご利用を!

- お金の工面は他人にたよらず手軽な公益質屋を利用しましょう。
- ▷貸付 一口2万円以内 一世帯5万円まで
- ▷利子 月3分(1,000円で30円) ▷流賃期限 4ヶ月
- ▷営業時間 午前9時~午後6時(日曜祭日は休業)
- ▷質物 衣類、装身具、家具等
- ▷申込方法 はじめての方は、身分と住所を証明するもの(米穀通帳または国民健康保険証、身分証明書など)と印鑑をお持ちください。



改正された福祉年金

月額 老齢は千六百元

母 子 は 二 千 円

所得制限も緩和

七〇歳以上のお年よりや重い身体障害者、母子家庭などに支給されている福祉年金は、ほとんど毎年のように改善されていますが、今年もさる七月の国会で、年金額の増額をはじめ所得による支給制限をゆるめるなどの改正が行なわれ、改善されました。改善内容はつぎのとおりです。

七〇歳以上のお年よりや重い身体障害者、母子家庭などに支給されている福祉年金は、ほとんど毎年のように改善されていますが、今年もさる七月の国会で、年金額の増額をはじめ所得による支給制限をゆるめるなどの改正が行なわれ、改善されました。改善内容はつぎのとおりです。

老齢福祉年金 一九、二〇〇円

(月額 一、六〇〇円)

障害福祉年金 三〇、〇〇〇円

(月額 二、五〇〇円)

母子福祉年金 二四、〇〇〇円

(月額 二、〇〇〇円)

準母子福祉年金 二四、〇〇〇円

(月額 二、〇〇〇円)

所得制限の緩和

昭和四十三年一月から、老齢福祉年金は月額一〇〇円、障害、母子、準母子の各福祉年金は三〇〇円引き上げられます。この引き上げによつて、各福祉年金額はつぎのようにになります。

今まで年間所得が二十四万円をこえると年金が受けられなかったが、この制限額が昭和四十一年分

昭和四十一年度

歳入歳出決算認定される

議会だより

第五回福祉生町議会臨時会は去る八月二十四日開催され、昭和四十一年度福祉生町一般会計及び特別会計の決算の認定のほか、議案六件、陳情一件を原案どおり可決、または採決しました。主な内容はつぎのとおりです。

一、北方領土の日本復帰促進決議について(議員提案)

一、昭和四十二年度福祉生町水道事業会計補正予算(第一号)

▽福祉生町監査委員
福祉生町大字福祉四二一番地
村野 喜平

▽固定資産評価審査委員会委員
福祉生町大字熊川六八三番地
齊藤 菊藏

から二六万円に引き上げられました。またこれと同時に、義務教育終了前の子や孫を扶養する場合に加算される加算額も四万円から六万円に引きあげられました。

また福祉年金を受ける人が配偶者や扶養義務者などに扶養される場合、その扶養義務者などの所得による制限は、その世帯の人数によつて制限額が違います。たとえば六人世帯の場合は、いまだて扶養義務者に八・一七、五〇〇円程度以上の収入があると支給が止まっていたのですが、ことしからこの制限額が九・三二、五〇〇円に引きあげられました。

また、戦争公務により扶助料などの恩給を受けている人は、一〇万二、五〇〇円を限度として福祉年金が支給されていますが、ことしの十月からこの限度額が十二万九、五〇〇円に引き上げられます。

▽福祉生町教育委員会委員

福祉生町大字熊川六一六番地
齊藤 博(十月一日就任)

一、陳情一件 自動車用トモガススタンド建設反対に関する陳情(総務委員会付託)

議事を傍聴しましょう

町議会は、年四回開催される定例会(三月、六月、十月、十二月)と必要の都度開催される臨時会があります。みなさんの代表によりどんなことが決められ、町政がどのように動いているか、目と耳でよく確かめてください。

昭和42年秋期予防接種予定表

その！(9月~10月)

月日	曜日	種	類	会場	該 当 者
9・11	月	〃	〃	南 会 館	昭和四十一年一月一日から六月三十日まで
12	火	〃	〃	中央 会 館	出生者としてこの
13	水	〃	〃	加美 平 団 地	一度も受けていないもの
14	木	〃	〃	南 会 館	生活改善センター
19	火	〃	〃	中央 会 館	生活改善センター
20	水	〃	〃	加美 平 団 地	生活改善センター
21	木	〃	〃	中央 会 館	生活改善センター
22	金	〃	〃	南 会 館	生活改善センター
12・10	木	〃	〃	南 会 館	一回目終了者
13	金	〃	〃	中央 会 館	と第二期受診
14	土	〃	〃	加美 平 団 地	者(一年以上経過のもの)
16	月	〃	〃	生活改善センター	経過のもの)
17	火	〃	〃	南 会 館	一回目終了者
18	水	〃	〃	中央 会 館	と第二期受診
19	木	〃	〃	加美 平 団 地	者(一年以上経過のもの)
20	金	〃	〃	本 八 会 館	経過のもの)
21	土	〃	〃	生活改善センター	経過のもの)
23	月	〃	〃	南 会 館	一回目終了者
24	火	〃	〃	中央 会 館	と第二期受診
25	水	〃	〃	加美 平 団 地	者(一年以上経過のもの)
26	木	〃	〃	本 八 会 館	経過のもの)
27	金	〃	〃	生活改善センター	経過のもの)
10・23	月	〃	〃	南 会 館	一回目終了者
24	火	〃	〃	中央 会 館	と第二期受診
25	水	〃	〃	加美 平 団 地	者(一年以上経過のもの)
26	木	〃	〃	本 八 会 館	経過のもの)
28	土	〃	〃	生活改善センター	経過のもの)

自衛官募集

国をささえる若い力
資格 十八才~二十五才日本国籍
を有する男子。

試験 簡単な学科、口述試験
待遇 国家公務員、衣食住無料
毎日出隊、毎月入隊、詳しくは
住民課受付まで。

九月十一日～二十日

選挙人名簿從覽期間

新しい有権者はよく確認してください

選挙人名簿の登録は、毎年三月と九月に行なわれます。今回の登録はつぎの方です。従覧期間中にお出かけになつて、名簿に登録されているかどうかよく確認してください。新有権者はつぎの方です。

▽本年六月一日以前から引続い

福生町と昭島市の境に近い、最も南にある橋で、ここを昔から八王子―拝島―熊川―箱根ヶ崎―豊岡―日光を結ぶ日光街道が通つていたので、この名がつけられた。もちろん、日光街道といつても、天下の五街道の一つである日光街道とはちがう。八王子の千人同心が徳川幕府から江戸への入口であるところの甲州街道の警備を命ぜられたさい、日光東照宮の火消し番の役目をおおせつかつた関係で、八王子と日光との間はこの街道を通じて人馬の往來にきやがたつた。沿道の村々に、そのための助郷役がかり、熊川村や福生村でも、人馬を狩り出されたこともある。現在の日光橋は昭

福生むねはか

和三十五年三月に造りかえられたもので、すぐ続きの拝島駅かふみきりが一昨年の九月に閉鎖されて以来、パツタリと交通が途絶えてしまつた。かわりに生れたのが、青梅、五日市、八高線の各線をまたぐ、その名も「むさし野橋」と呼ばれる大陸橋である。この橋は、二億七千万円の巨費をかけて、昭和四十年四月に完成したが新しい福生町の名所といつていいだろう。特に夜間の照明はなかなか見事だし、橋の上から見おろす熊川一帯の風景は一段とすばらしい。(完)

日光橋

福生町に生れたのが、青梅、五日市、八高線の各線をまたぐ、その名も「むさし野橋」と呼ばれる大陸橋である。この橋は、二億七千万円の巨費をかけて、昭和四十年四月に完成したが新しい福生町の名所といつていいだろう。特に夜間の照明はなかなか見事だし、橋の上から見おろす熊川一帯の風景は一段とすばらしい。(完)



從覧期間 九月十一日、九月二十日(日曜、祭日も行なます)
時間 午前八時三〇分～午後五時
場所 福生町選挙管理委員会

国有畦畔の取得時効の手続きが変わりました

国有畦畔とは、田や畑の間にあつて狭い土地のことです。不動産登記簿等の公簿にも登録されていない土地で、公道上では地番がなく、細長く二本の線にかまされて表示されています。この国有畦畔の取得時効については、今まで訴訟によつて処理され、手続きが非常にめんどうでしたが、昭和四十一年四月以降は訴訟以外の手続きによつても処理されることのできるようになりました。なお、詳細については、関東財務局立川出張所Ⅱ立川市錦町一の九の二一、電話〇四二五二二二四八五〇へ相談ください。

福生町消防団が防災訓練

台風シーズンむかえ、福生町消防団が自衛隊の協力を得て、つぎにより防災訓練をおこないます
日時 九月十七日(日)
午後一時～午後五時

場所 福生緑地(柳山公園)
協力機関 陸上自衛隊第一普通科連隊

盛大だつた交通安全と福生音頭パレード

8月19日、午後6時30分から、交通安全の呼びかけと福生音頭の普及を図るため、福生音頭パレードが栄通りではなやかにおこなわれました。牛浜郵便局から第一小学校まで、米第五空軍音楽隊や白バイ隊に続き、14組、約600人の人たちは、そろいのゆかたやハツビ姿もあてやかに見事に踊り続け、沿道に集つた人々も、あまりの美しさに、じつと見とれていました。また交通安全を呼びかける仮装者が盛んに愛敬をふりまき、沿道の拍手をあびていました。

なお、パレードを終つた後、第一小学校校庭において全員で交通安全映画を觀賞し、解散しました。



早朝の歩け歩け運動

8月27日、午前6時から、すがすがしい早朝の空気を吸つて、役場から12地点コースの歩け歩け運動がおこなわれました。この日はボーイスカウトをはじめ、おとしよりから子どもまで約80名が元気に歩き、途中でラジオ体操をしたり、歌を歌つたり、美しい静かな朝を楽しんでいました。教育委員会では、この歩け歩け運動を社会教育の一環として、すでに2回おこなつておりますが、歩くことが少なくなつた現在、立派な体をつくるために、また、日常生活の気分転換として健康増進に好適です。これからもおこなわれますので、多数ご参加ください。



この人に聞く

⑧

元福生村熊川村組合 (福生町の前身) 村長

井上久右衛門氏

明治15年生 85才



九月十五日は「敬老の日」です。そこで福生町に生れ、昭和六年から十年まで、福生村熊川村組合の村長をされた井上久右衛門氏を訪れました。

氏はきわめてご健健で大正から昭和初期にかけて生糸商としても活躍された気骨ある面影が今も面目躍如として、一言一句の中に、年令を忘れさせるほどの若さを感じていました。

小学校時代の思い出をお聞かせください。

小学校時代は、明治二十一年頃から、学校は現在の宮本橋の近くにあり、東多摩小学校とい、当時としてはたいへんモダンな校舎でも一五〇名ぐらいでしたが生徒は元氣を出させるために、当時ではめずらしいオルガンを買って新人の乙訓先生が唱歌をよく歌わせてました。軍事教育も盛んで教練をよくやりました。わたくしは後に補充兵として軍隊に行きましたが、

この訓練が大変役立ちました。また卒業後二年間、希望五五の補修科があって、中学程度の幾何、代数、論語や十八史略等習ったものです。これは当時としてはめずらしく、西砂川方面から二、三名きて八名ぐらい勉強しました。また立川に中学(現立川高校)ができるまで、この勉強はたいへん役立ちました。

当時の村の様子……
明治二十七年、ちょうど日清戦争のときですが、青根鉄道がひかれ、福生駅ができました。駅の周辺は一面桑畑で、汽車がゆっくりに走っていました。鉄道がひかれてからは、休憩所、運送屋、商店などが、ぼつぼつ建てられました。産業は福生村、熊川村と養蚕業が盛んで、一面桑畑でした。熊川は奥多摩街道沿いに店々と集落があり、福生村が、永田、長沢、中福生、加美に家がたまっていました。明治三十七年の日露戦争の頃は駅前通りに面し、家が並び、

金融機関も長沢にできました。消防では、大変ご活躍とお聞きしておりますが、
大正末期から、昭和初期にかけて、わたしたは消防の組頭をしました。当時は、警察が監督し、軍隊式訓練をおこない、組頭、小頭等しるしはほんてんにまといを持ち非常に意気盛んでした。他町村の火事にも手押ポンプを引いて、五キロも六キロもかけていったものでした。特に熊川村は熱心で、表彰されました。福生村も表彰をめざし、いろいろ非難がありました。約一ヶ月毎日今思うとずいぶん強引な訓練をしました。大正末期の福生駅の北側の岸製材店が焼けるときは、水がなくて玉川上水から吸上げたものでした。
昭和六年から十年までの村長時代の村の様子はどうでしたか

役場は、現在の所に、福生村熊川村組合役場としてありました。人口は六千人、戸数は約九五〇戸でした。予算は、学校費と役場費が多く、当時は先生の給料も村で出しておりませんでした。非常にお景気の時代で、税金が入らず、学校の先生と役場の職員が給料を支払えないような状況でした。それで思いたって税金の督促状を出したら、たちまち税金が入り救われたこともありまして、
印象に残っている事業はどんなものがありますか
昭和の初期は最も不況の時代

で、政府も失業救済事業を起したりしましたが、村としても何かしなければ……ということ、ちょうど八高線の話が出ておりました。この運動をやりました。当時関東の山麓一帯の粗織物等の集荷の必要上、鉄道敷設の話がありました。このため、八王子から寄居までの町村は期成同盟を結成して誘致運動にのりだして、い、どうしたことが福生は加盟して、後から誘致運動にのりだして、鉄道省へ再三こまました。最初の計画図は、村山町寄り(横田基地の東側)でした。このため、どうしても福生に駅をつくってもらおうと運動したわけです。村民も熱心で福生駅前の旅館にも三十名の測量隊が泊りこんでいました。毎晩酒を届けたり、また当時の代議士にもお願いしたりして、やっと誘致運動も進み、昭和六年に原は六人中に東福生駅ができました。これは田村半十郎さんや當時の町の有志の方々が、非常に積極的に活躍したおかげだと思えます。駅はできて乗る人もいず、たたくしは、ときどき利用した方が、よく駅長さんが、お茶を出してくれました。今思うと全く夢のような話ですが……
それから、熊川の油倉庫の誘致です。これは新聞に東京の連隊が地方に進出したというのを、有志が集り、参謀本部へ行きまして、そのうち油倉庫を造ってもよ

いとのこと、関係地主と相談のうえ、武蔵野の山林に誘致しました。この油倉庫がもとで、昭和十四年に陸軍航空審査部(横田飛行場)が進出したわけです。それから府立説明学園や養蚕園を武蔵野の山林に誘致しました。いま考えたのと同じに行なった地域開発だのですが、非常に不景気な時で、村としてもなんでもよいから何かもってこよう、そして村を發展させようという気持が強かったようです。
福生町はいっごろから發展したのでしょうか
やはり昭和十五年に福生村、熊川村が合併し、町制が施行されてからだと思えます。また、その頃陸軍の飛行場も完成しましたから、急激に人口も増え、立川に次ぐ軍都として發展するきっかけになったと思えます。
現在の福生町をどうごらんになりますか
あまりの發展ぶりに驚いています。現在の福生町は立川市の十年前と同じであると思えます。近く西武線の乗り入れにより拝島地区も次第に發展して来るとも思いますが、西多摩部の玄関口である福生は、今が非常に重要な時ではないでしょうか。ここで足踏みしたら、遅れてしまいます。立川市につぐ福生町になるためには、苦しいけれども、今こそ大いにがんばってほしいと思います。